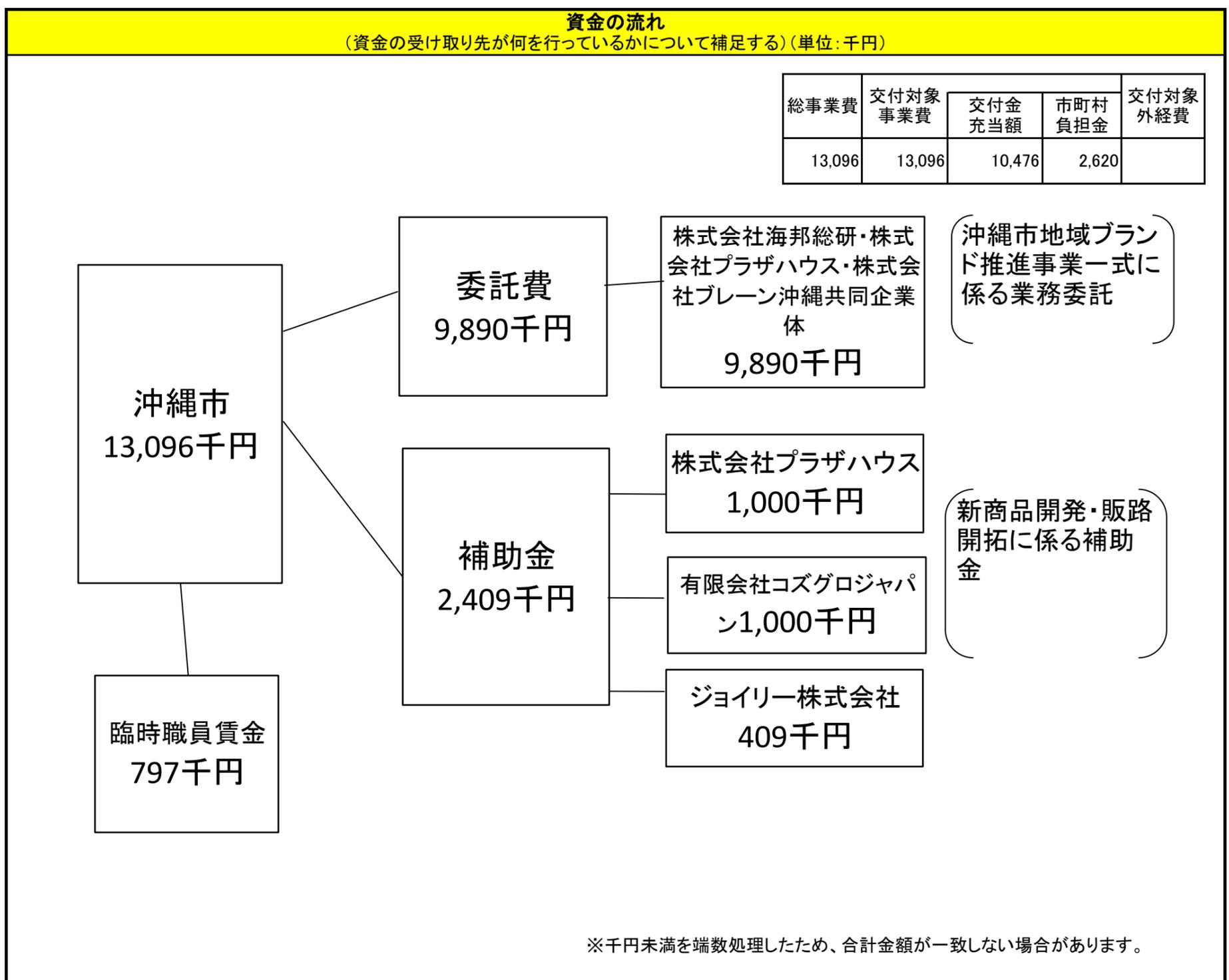


市町村名	沖縄市						
平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	8-③	地域ブランド推進事業					
担当部課名	経済文化部 商工振興課	事業実施(予定)年度 平成24～29年度					
事業内容	魅力ある沖縄市ブランドの確立によるものづくり産業を振興するため、市内の優れた地域資源(二次加工品等)を沖縄市のブランド品として認定する沖縄市地域ブランド認定制度等を実施し、沖縄市ブランドの広報活動等を行うとともに、新商品の開発または販路開拓等に対し支援する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		24年度	24年度(繰越)	25年度	26年度	27年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	15,945	—	13,850		
		(b) 予算現額	5,146	—	13,689		
		(c) 増減額(b-a)	▲ 10,799	—	▲ 161		
		(d) 繰越額	—	715	—		
		A. 計(b+d)	5,146	715	13,689		
	B. 執行済額		4,431	715	13,096		
	うち交付金充当額		3,544	572	10,476		
	次年度繰越額		715		0		
	執行率(%) (B/A)		86.1%	100.0%	94.6%		
予算の状況の説明		・予算現額と執行済額に差額が生じている理由として、地域ブランド補助金にて4件交付決定した事業者のうち1件が、期間内での事業完了が見込めないとのことで辞退をしたという事由等である。その他、当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
			24年度(8-③)	25年度	26年度(7-③)	27年度(6-①)	
	①地域ブランド認定制度公募 ②地域資源選定制度公募 ③地域ブランド推進事業補助金の公募	目標	()	(①1回 ②1回 ③2回)	()	()	
		実績		①1回 ②1回 ③1回			
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	・地域ブランド認定制度の公募により、2商品認定。 ・地域資源選定制度の公募により、11商品選定。 ・地域ブランド推進事業補助金の公募回数は1回に留まったが、3商品の新商品開発及び販路拡大を実施した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(23年度)	24年度(8-③)	25年度	26年度(7-③)	目標値(29年度)
	①コザスター商品認定数 ②コザチョイス商品選定数 ③新商品開発	目標	()	()	(①3商品 ②10商品 ③5件)	()	()
		実績			①2商品 ②11商品 ③3件		
	【参考指標】 ①新商品販売個数 化粧品(ヘアトニック) 雑貨品(ステーションナリー) 飲食品(パパイヤゼリー) ②新商品販売売上額	目標	()	()	(商品開発)	()	①2,400個 ②2,400千円
		実績					①64個 ②50千円
	進捗状況説明	販売個数64個、売上額約50千円と目標達成には至らなかった。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	開発当初は市民や取引先などが興味を持っていたが、年々売上は伸び悩んでいる。(平成29年度現在)。	平成29年度実績について追跡調査をしたところ、売上が伸び悩んでいるので、専門家に相談しながら、商品改良や販路拡大に向けたプロモーション方法の改善などを事業所の方で模索・検討していく構え。
今後の取り組み方針		
今後は、専門家に相談しながら、商品改良や販路拡大に向けたプロモーション方法の改善などを事業所の方で模索・検討していく。		



資金の 使途の 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は企業組織、実績、知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	○地域ブランド補助金に関しては、総事業費の3分の1を受益者負担としていることから、受益者との負担関係は妥当であったと考えている。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	